

適用機種  
PCX

### グリップヒータアタッチメント 取扱・取付説明書

取扱・取付前に必ずお読みください。

販売店様へ

この取扱・取付説明書は、必ずお客様にお渡しください。

お客様へ

この取扱・取付説明書は、必ず保管してください。

#### 安全に関する表示

「運転者や他の方が傷害を受ける可能性があること」を回避方法と共に、下記の表記で記載しています。これらは重要ですので、しっかりお読みください。

- ⚠ **危険** 指示に従わないと、死亡または重大な傷害に至るもの
  - ⚠ **警告** 指示に従わないと、死亡または重大な傷害に至る可能性があるもの
  - ⚠ **注意** 指示に従わないと、傷害を受ける可能性があるもの
- その他の表示

🛵 **アドバイス** お車と用品のために守っていただきたいこと

📖 **知識** 知っておいていただきたいこと知っておくと便利なこと

#### 取扱について

- ・取り扱いについては、別売品のハンドルグリップヒータ (08T50-EWA-001J) に同梱の取扱・取付説明書をご覧ください。
- ・ときどき、用品の取り付け状態を確認して必要に応じて増し締めしてください。

#### 取付について

##### ⚠ 警告

- ・各スクリュー、ボルト、ナットは確実に締め付けてください。締め付けが不確実なとき走行中に脱落し、自分または後続車の乗員や歩行者を死亡または重大な傷害に至らしめる可能性が高くなります。

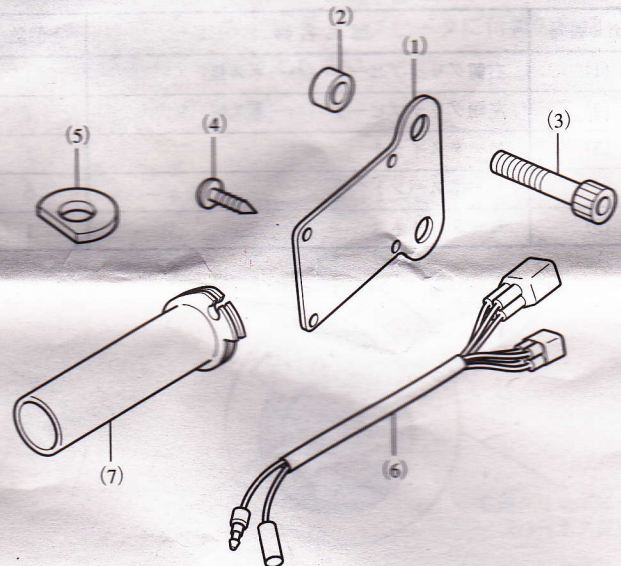
- ・取り付けは、お買い求めの販売店にご相談ください。
- ・この用品は、ハンドルグリップヒータをPCXに取り付けるためのキットです。
- ・この取扱・取付説明書は、ハンドルグリップヒータに同梱の取扱・取付説明書に対して異なる部分の取り付けのみを案内しています。ハンドルグリップヒータに同梱の取扱・取付説明書と一緒にご覧ください。
- ・取り外した部品は、元の仕様に戻すとき必要になりますので大切に保管してください。
- ・取り付けは、必ずバッテリーのマイナス端子を外してから行ってください。
- ・各スクリュー、ボルト、ナットの締め付けトルクは下記の表に従って締め付けてください。また、車両の部品の締め付けトルクはサービスマニュアルを参照してください。

種 類	N・m	kgf・m
6 mm ソケットボルト	12	1.2

#### 必 要 工 具

- ・六角レンチ (5 mm)
- ・プラスドライバ
- ・ニッパ
- ・マーカ
- ・定規
- ・ビニールテープ
- ・グリース
- ・ネジロック剤
- ・Honda ボンド A
- ・脱脂洗浄剤
- ・ウエス
- ・トルクレンチ
- ・車両の部品の取り外し、取り付けに必要な工具は、サービスマニュアルを参照してください。

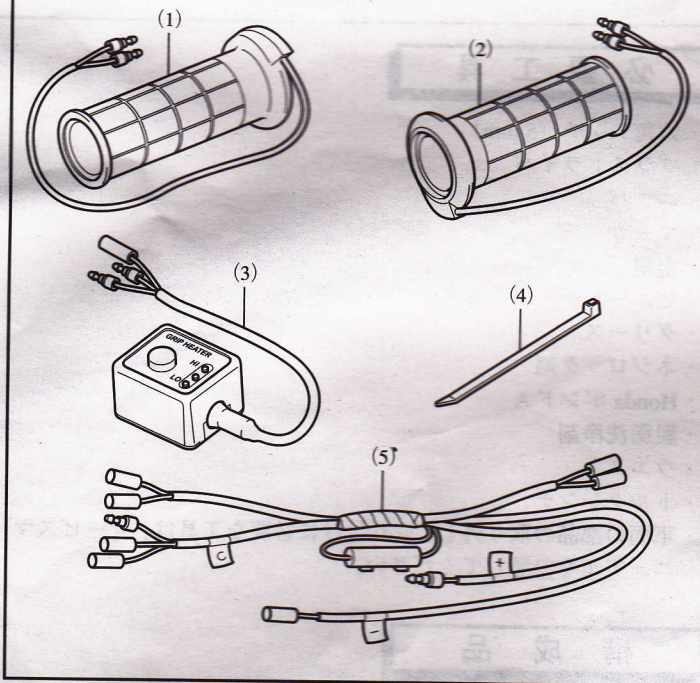
#### 構 成 品



見出し番号	部 品 名 称	個 数
(1)	スイッチブラケット	1
(2)	カラー	2
(3)	6 mm ソケットボルト	2
(4)	3 mm スクリュー	2
(5)	スペーサ	2
(6)	サブハーネス	1
(7)	インナグリップ	1



ハンドルグリップヒータ  
(08T50-EWA-001J) 別売品



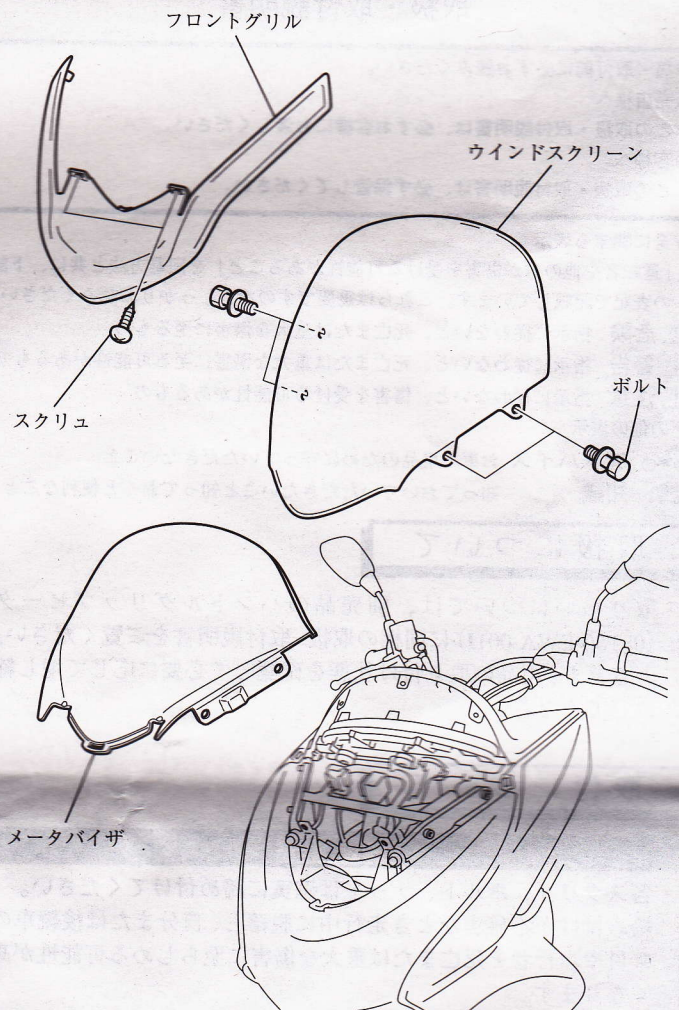
見出し番号	部品名称	個数
(1)	右側グリップヒータ (ハーネス長)	1
(2)	左側グリップヒータ (ハーネス短)	1
(3)	ヒータスイッチ	1
(4)	ハーネスバンド	6
(5)	ヒータハーネス	1

## 取付方法

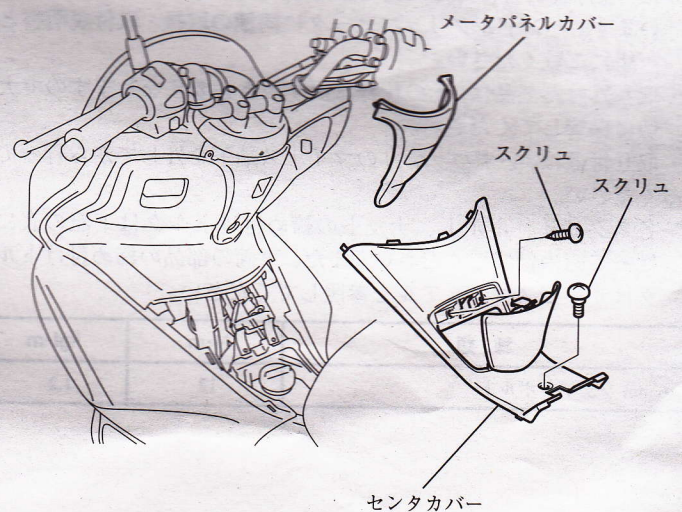
・ウインドシールド装着車へ取り付けるときは、本用品を取り付ける前にウインドシールドを取り外してください。

### 1. 車両部品の取り外し

1) 図のように車両の部品を取り外す。

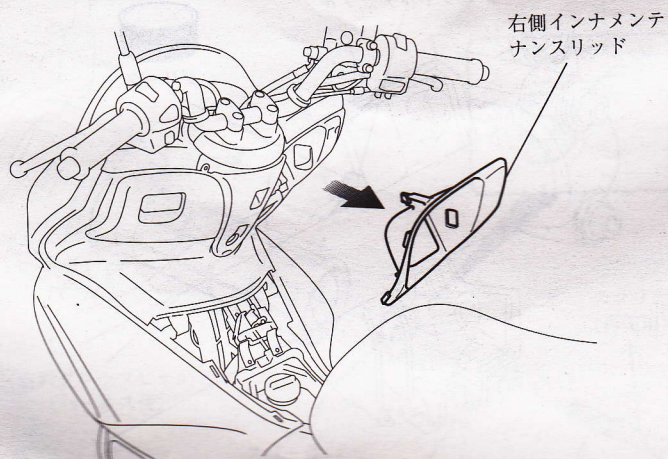


2) バッテリーのマイナス端子を取り外し、図のように車両の部品を取り外す。

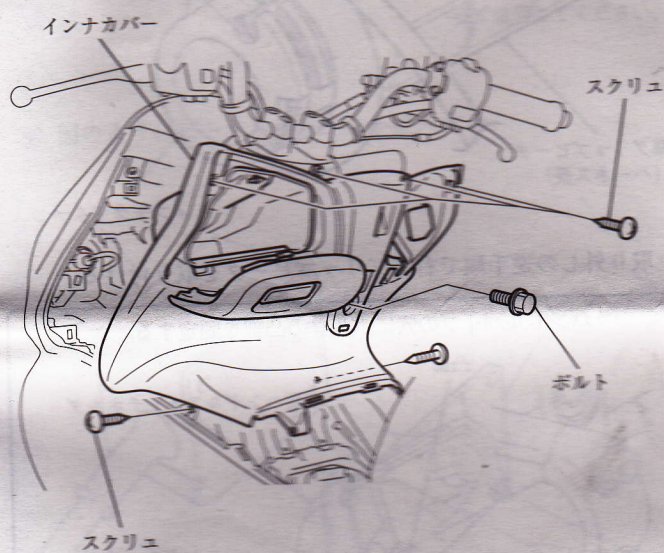




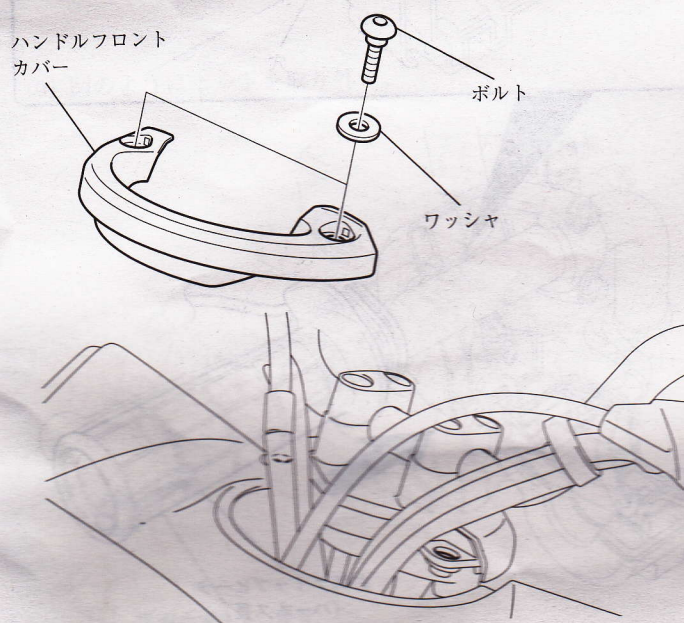
3) 図のように右側メンテナンスリッドを取り外す。



4) 図のようにインナカバーを取り外す。

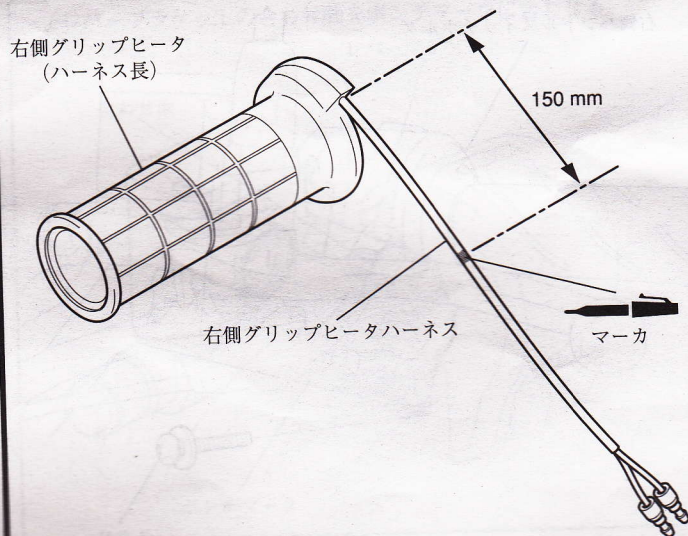


5) 図のようにハンドルフロントカバーを取り外す。



2. 右側グリップヒータ、ヒータスイッチの取り付け

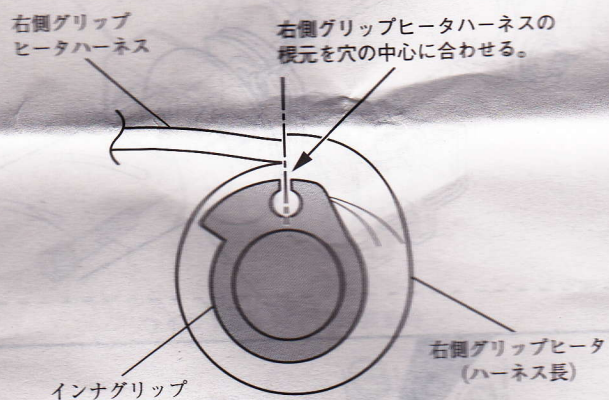
1) 図の寸法で右側グリップヒータハーネスにマークを付ける。



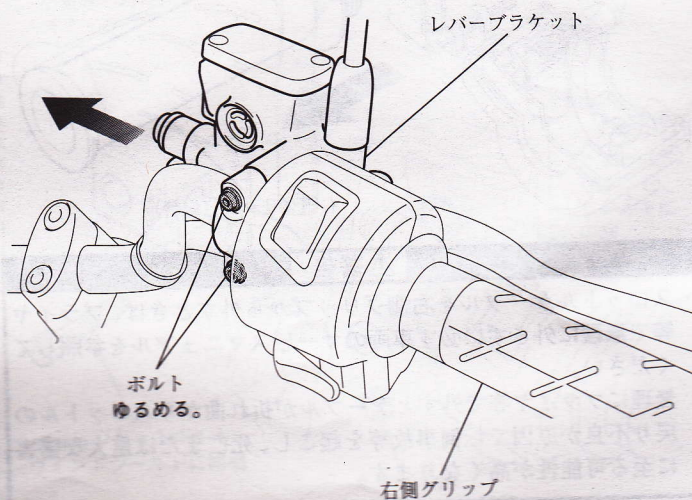
2) 図の位置にインナグリップを取り付ける。

・取り付け方法の詳細はグリップヒータに付属の取扱・取付説明書を参照してください。

〈インナグリップの取付位置〉

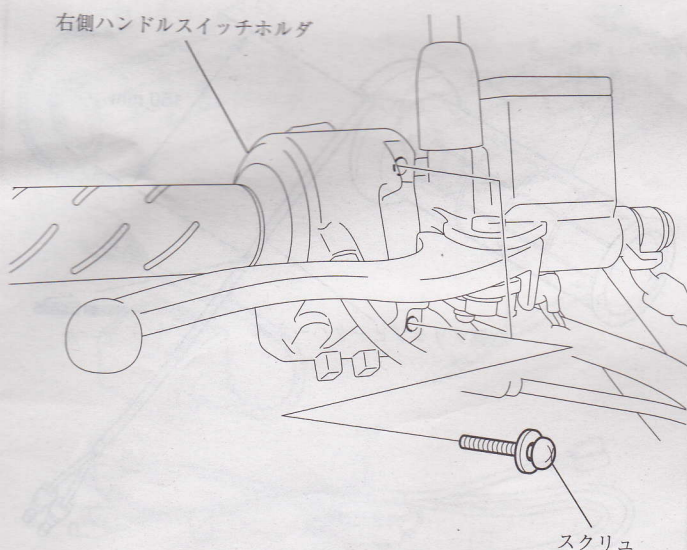


3) 図のボルトをゆるめ、レバーブラケットを左へずらす。

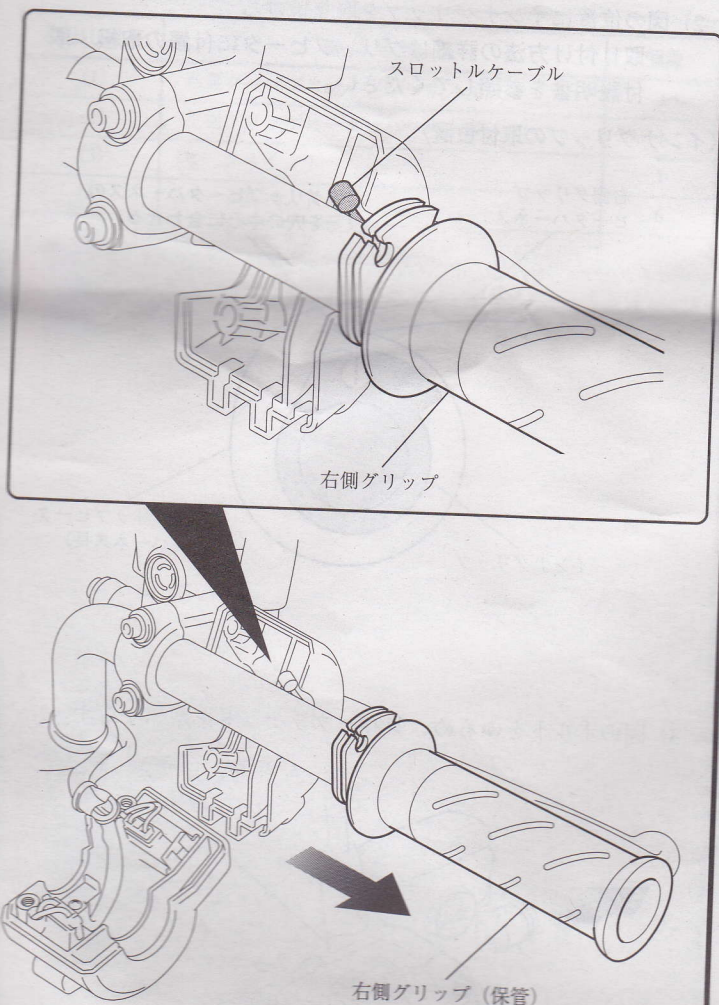




- 4) 図のように右側ハンドルスイッチホルダのスクリユを取り外す。



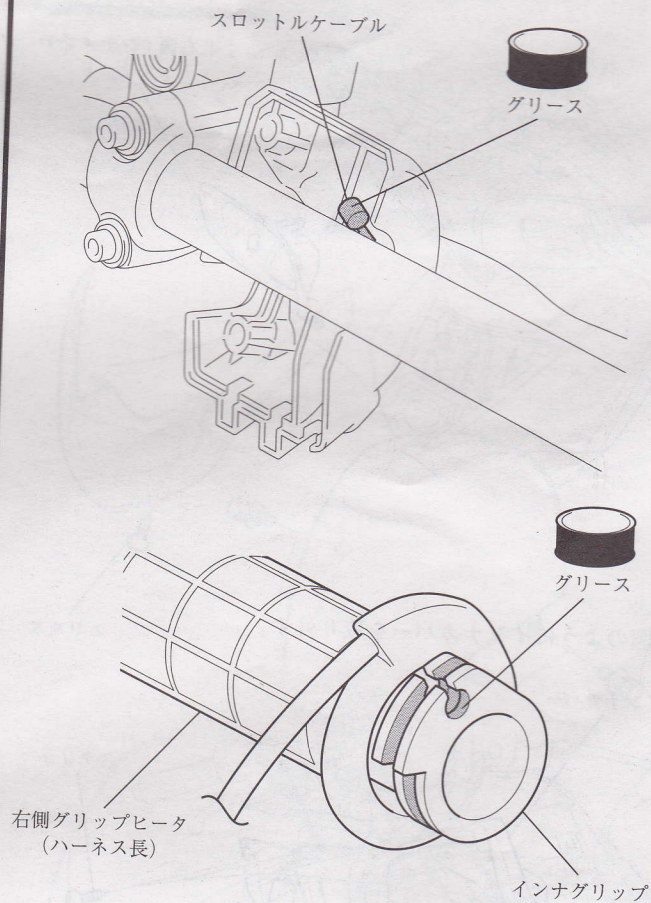
- 5) 図のように右側グリップを取り外す。



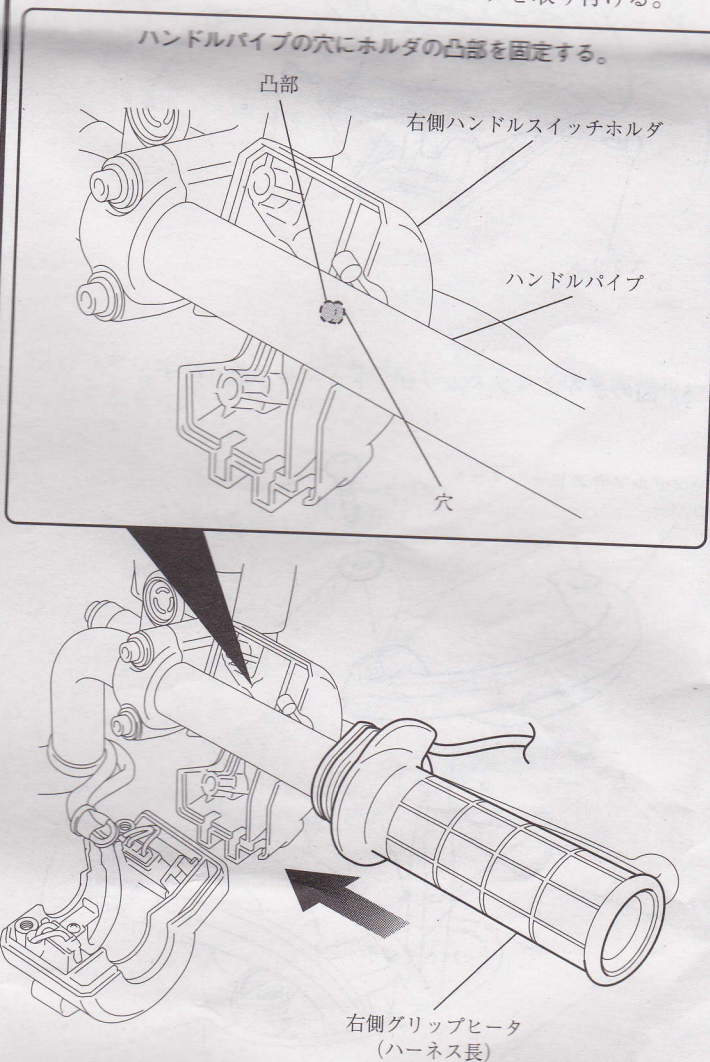
⚠ 警告

- ・スロットルケーブルを右側グリップから外すときは、プライヤ等で無理に外さずに必ず車両のサービスマニュアルを参照してください。
- ・無理にプライヤ等で外すとケーブルが折れ曲がりスロットルの戻り不良が原因で転倒事故等を起こし、死亡または重大な傷害に至る可能性が高くなります。

- 6) 図の■部にグリースを塗布する。

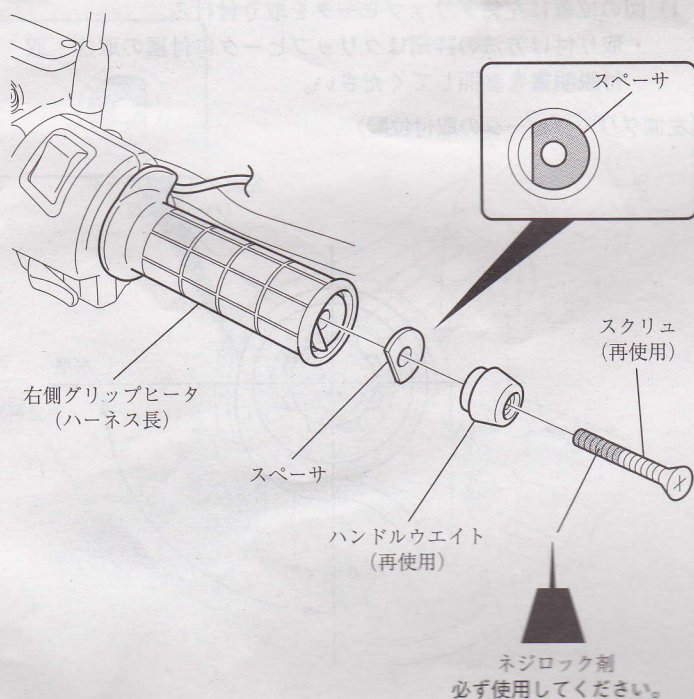


- 7) 取り外しの逆手順で右側グリップヒータを取り付ける。

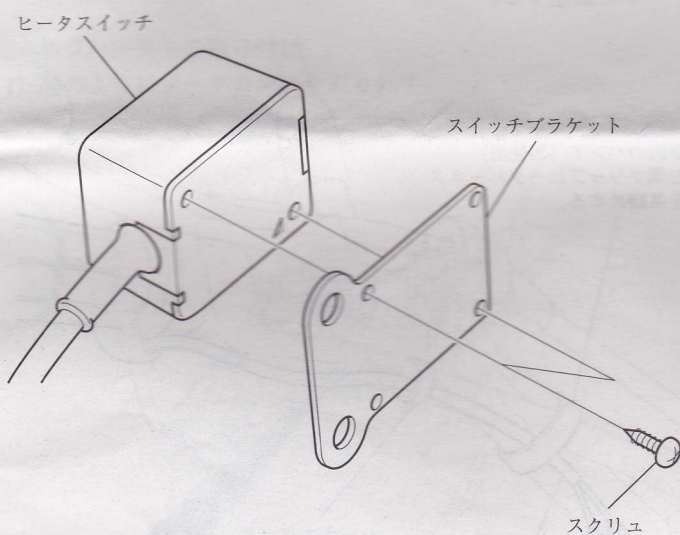




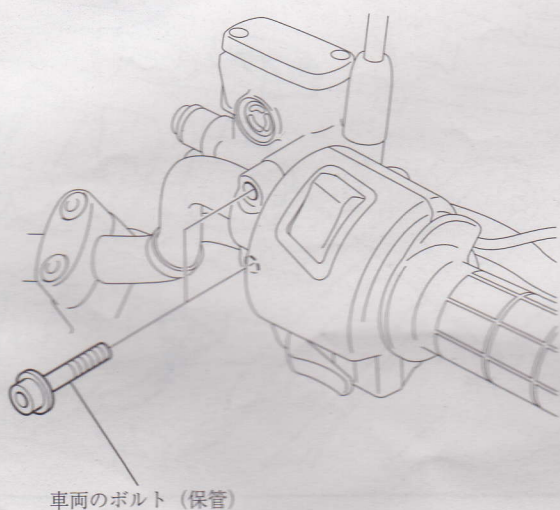
8) 図のようにスペーサ、ハンドルウエイトを取り付ける。



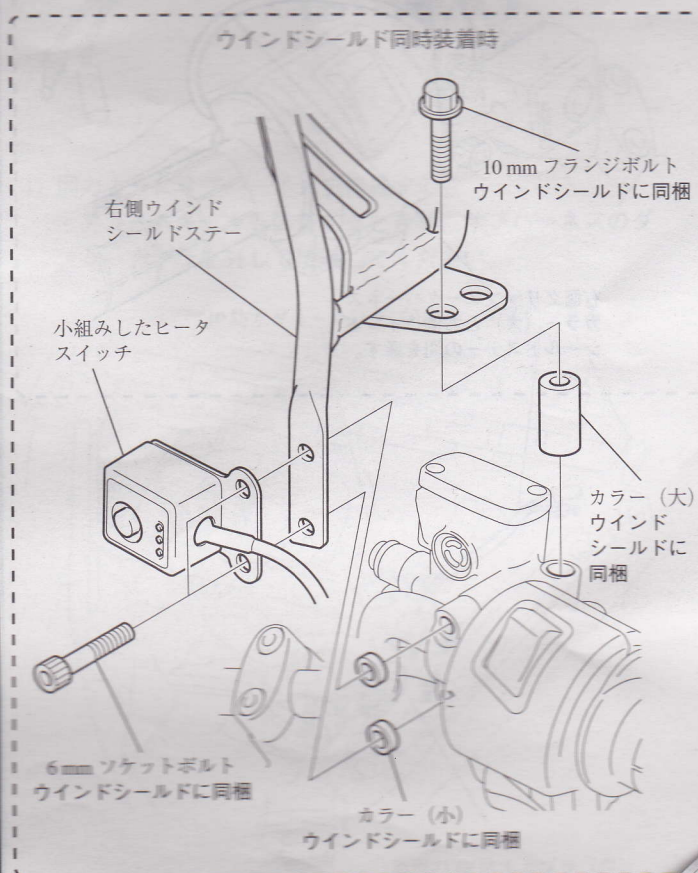
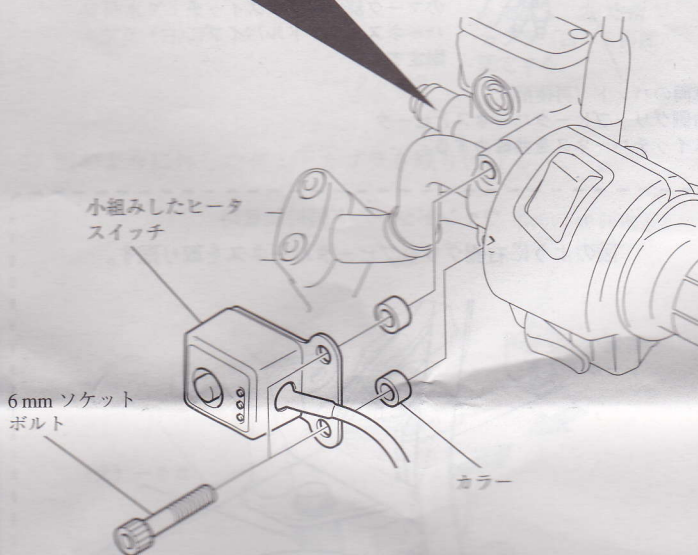
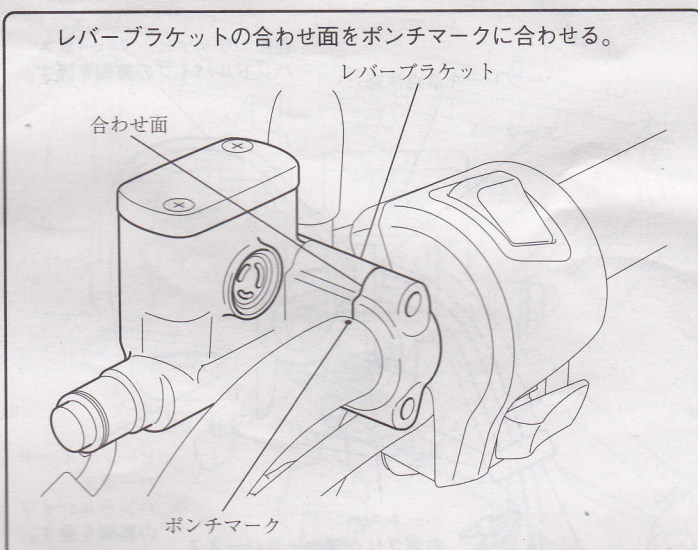
9) 図のようにヒータスイッチを小組みする。



10) 図のようにボルトを取り外す。

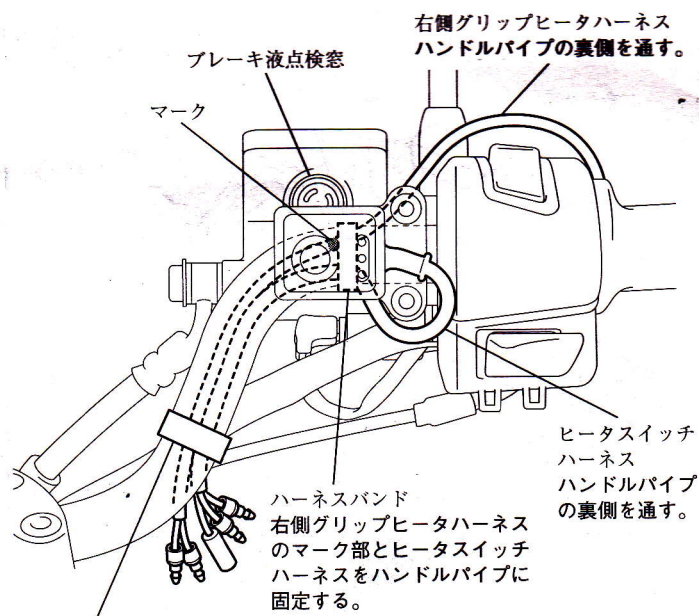


11) 図のように小組みしたヒータスイッチを取り付ける。  
・締め付けは上側から行う。



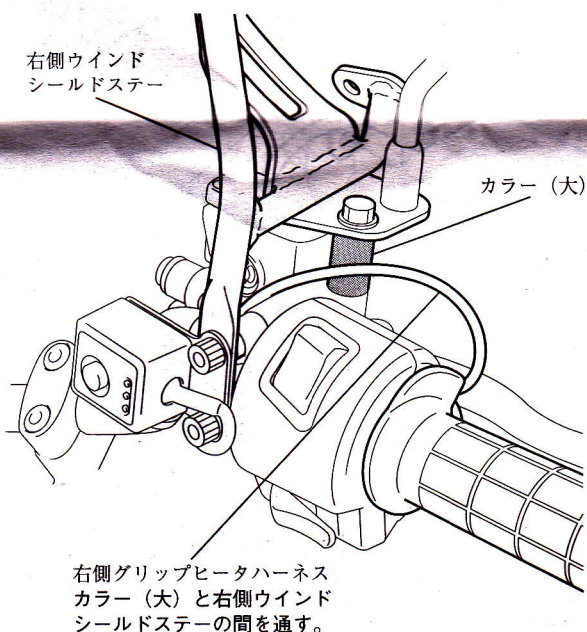


- 12) 図のように右側グリップヒータハーネスとヒータスイッチハーネスを取り廻し、バンドで固定する。



車両のバンド（再使用）  
右側グリップヒータハーネスとヒータ  
スイッチハーネスを共締めする。

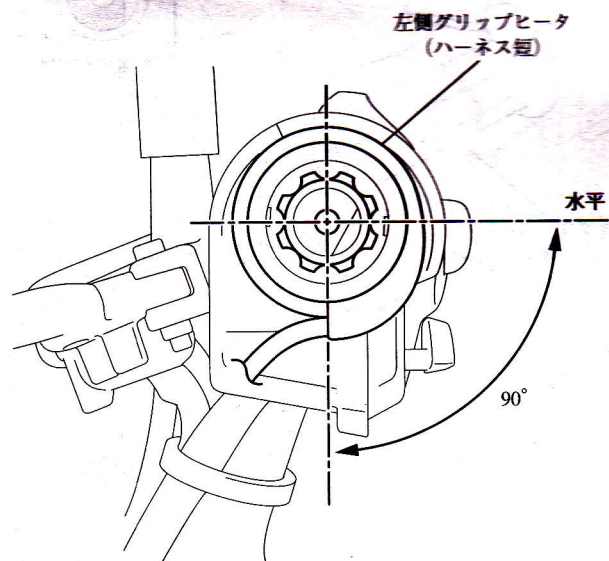
ウインドシールド同時装着時  
図のように右側グリップヒータハーネスを取り廻す。



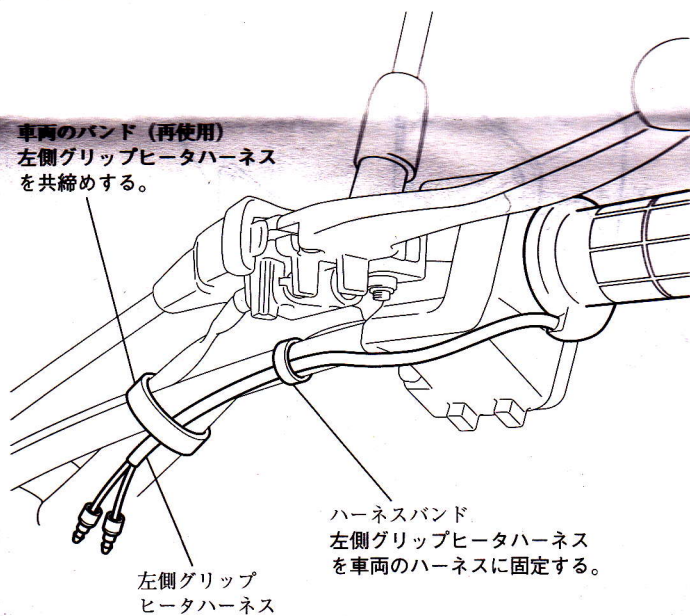
### 3. 左側グリップヒータの取り付け

- 1) 図の位置に左側グリップヒータを取り付ける。  
・取り付け方法の詳細はグリップヒータに付属の取扱・取  
付説明書を参照してください。

〈左側グリップヒータの取付位置〉

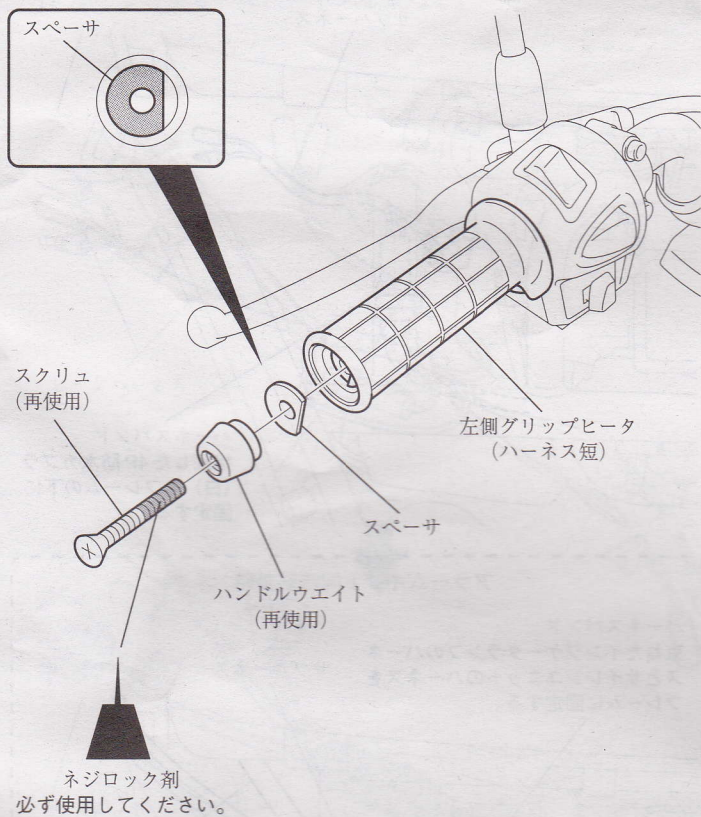


- 2) 図のように左側グリップヒータハーネスを取り廻し、バン  
ドで固定する。



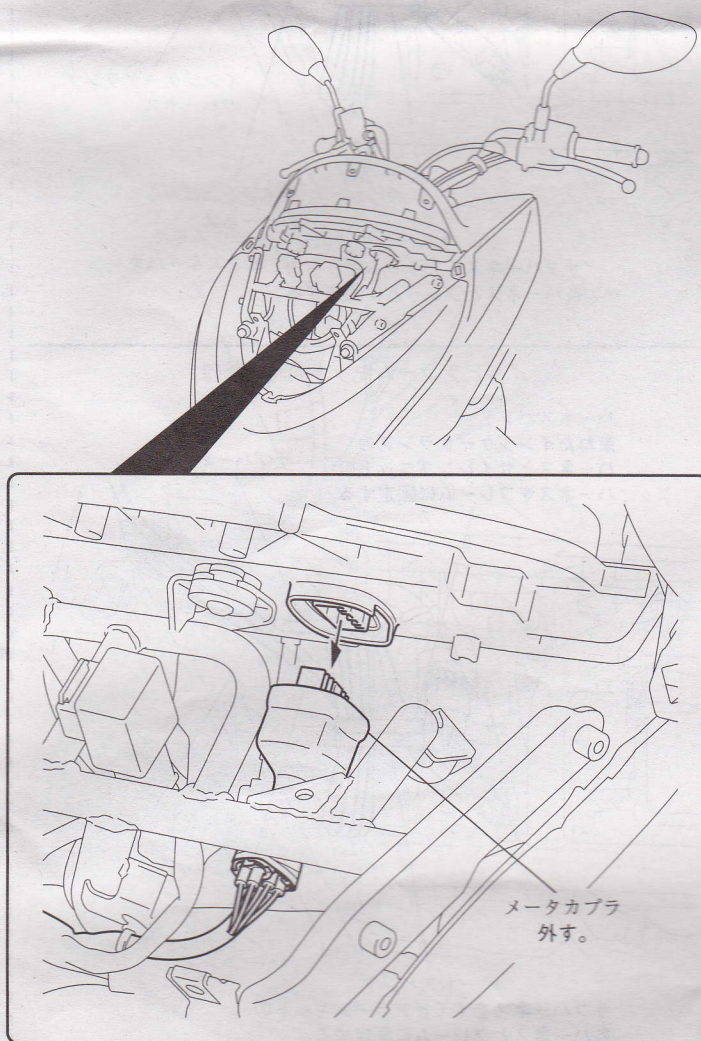


3) 図のようにスペーサ、ハンドルウエイトを取り付ける。

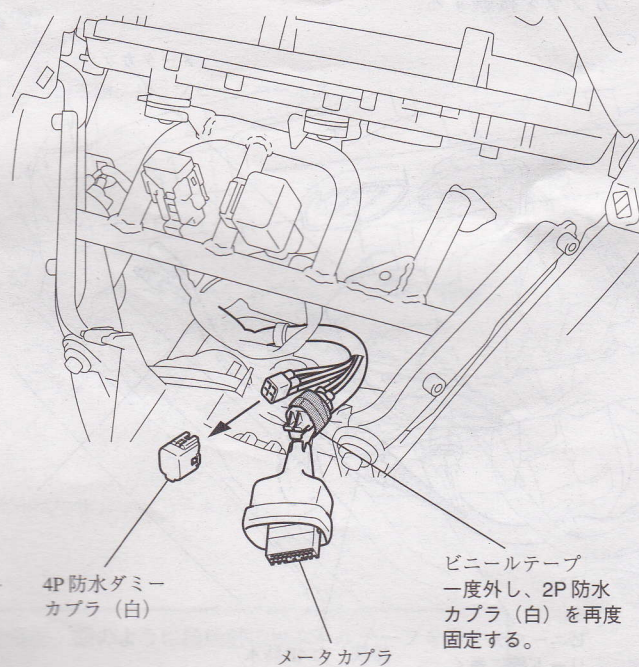


#### 4. サブハーネスの取り付け

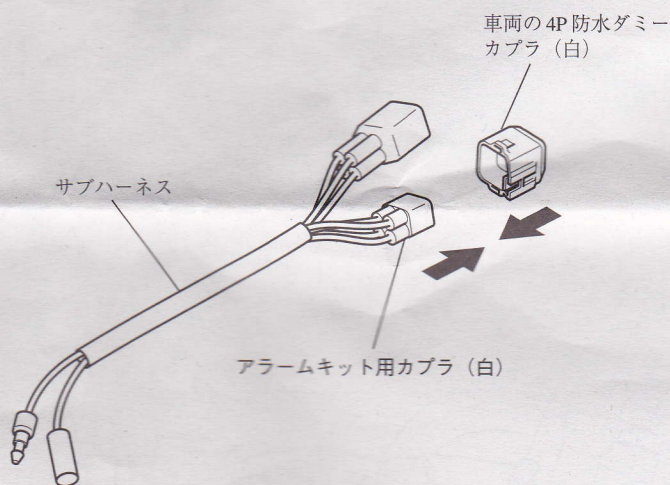
1) 図のようにメータカブラを取り外す。



2) 図のようにダミーカブラを取り外す。

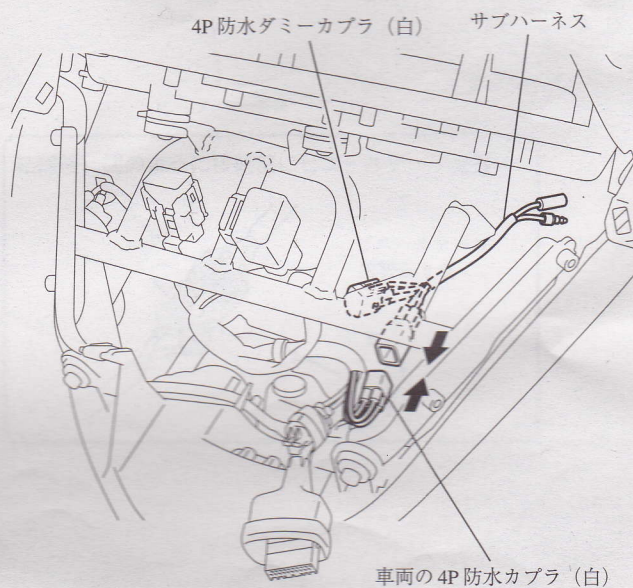


3) 図のように外したダミーカブラを取り付ける。



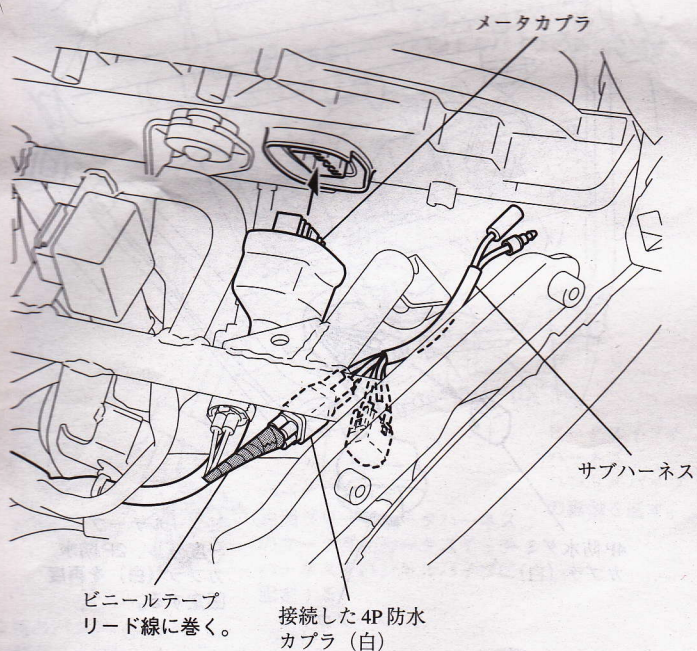
4) 図のようにサブハーネスを接続する。

- ・アラームキットを装着するときは、サブハーネスのダミーカブラを外して接続してください。

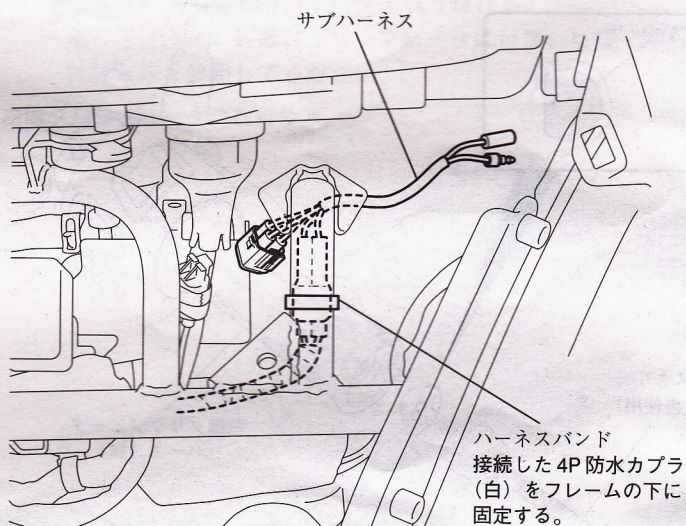




- 5) 図のように接続したカプラの根元にテープを巻き、メータカプラを接続する。

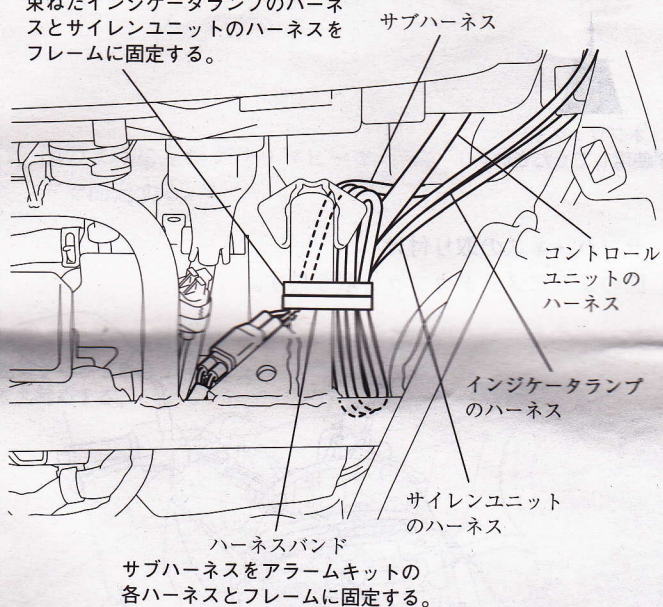


- 6) 図のようにサブハーネスを取り廻しバンドで固定する。



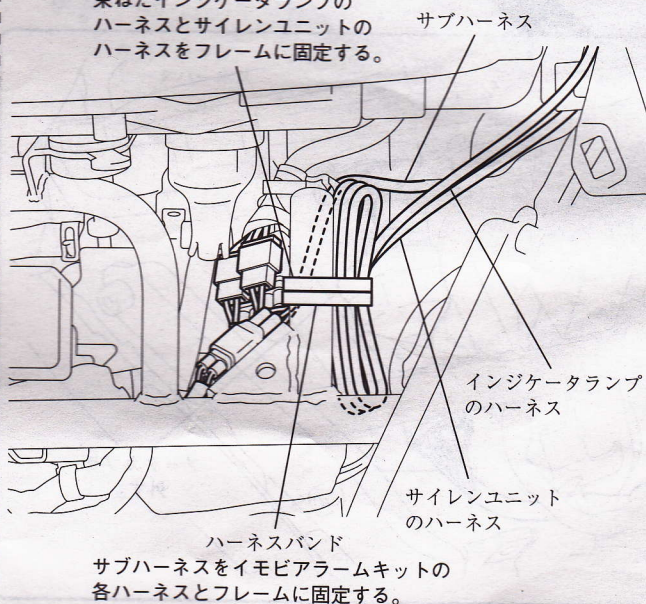
#### アラームキット同時装着時

ハーネスバンド  
束ねたインジケータランプのハーネ  
スとサイレンユニットのハーネスを  
フレームに固定する。



#### イモビアラームキット同時装着時

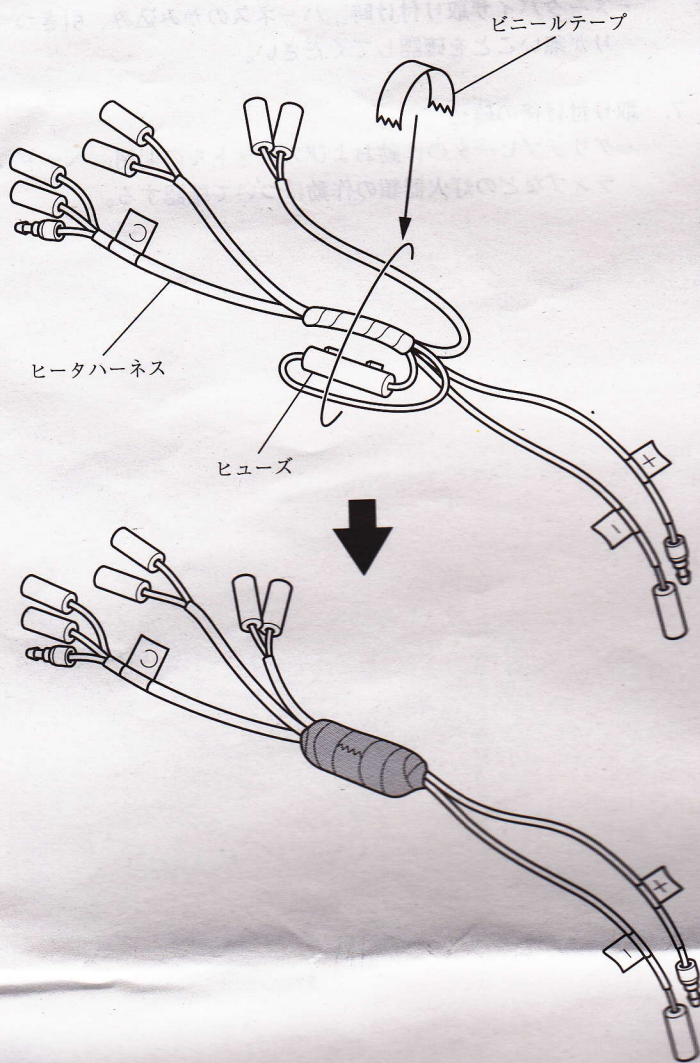
ハーネスバンド  
束ねたインジケータランプの  
ハーネスとサイレンユニットの  
ハーネスをフレームに固定する。



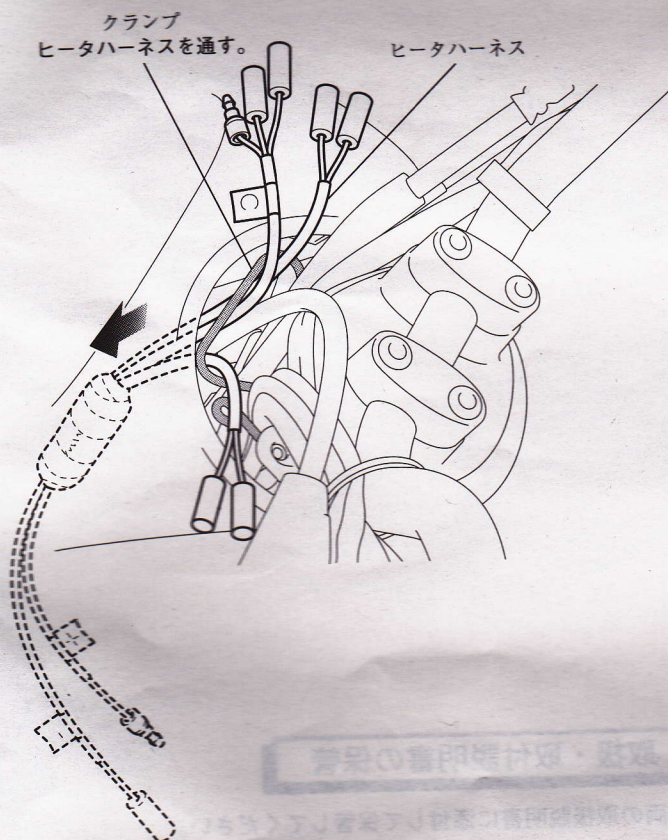


## 5. ヒータハーネスの取り付け、取り廻し

1) 図のようにヒータハーネスを束ねる。

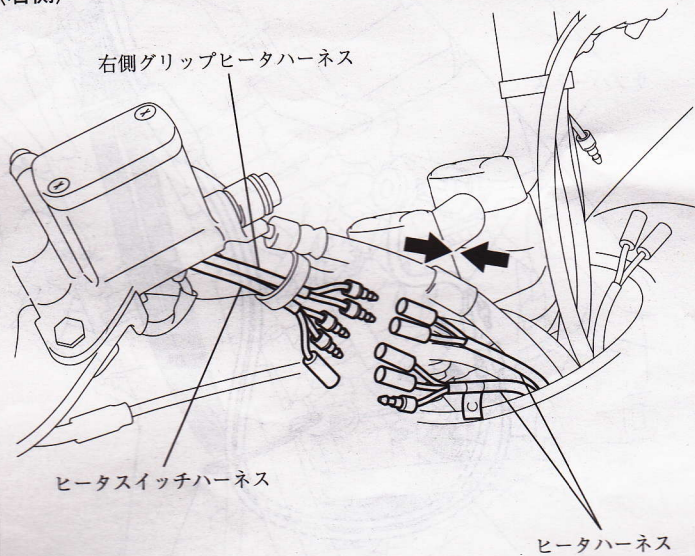


2) 図のようにヒータハーネスを取り廻す。

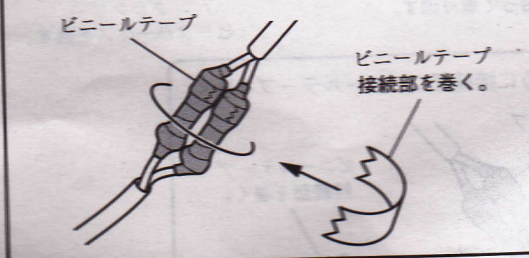


3) 図のようにヒータハーネスを接続する。

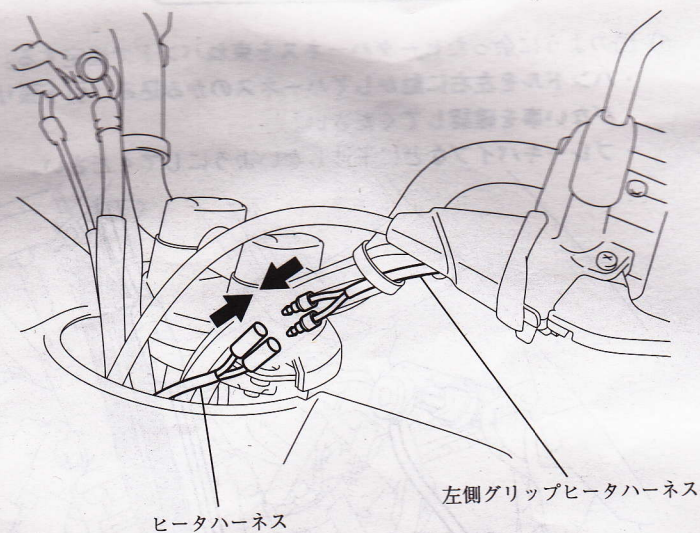
〈右側〉



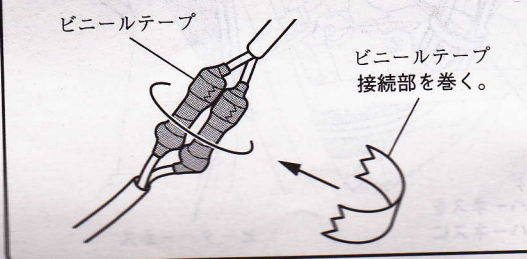
結線後、図のように接続部にビニールテープを巻く。



〈左側〉

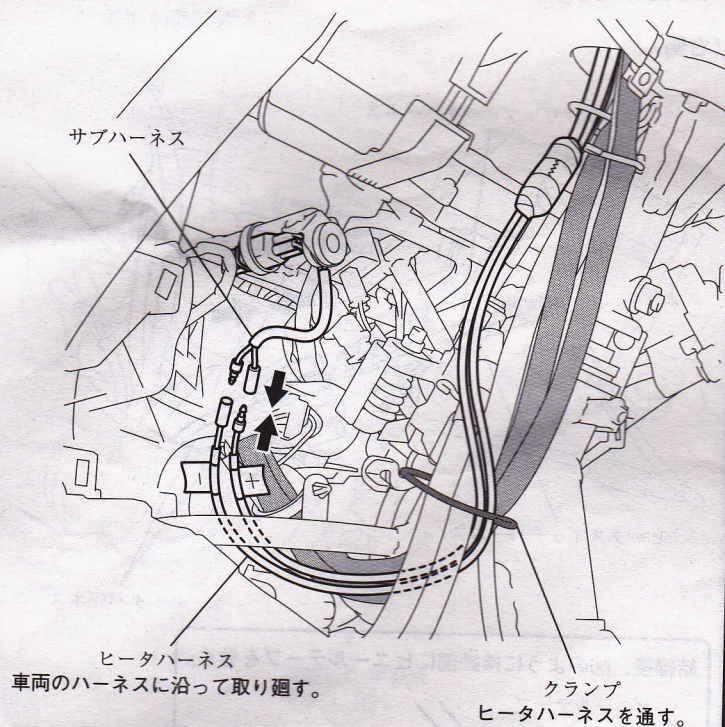


結線後、図のように接続部にビニールテープを巻く。

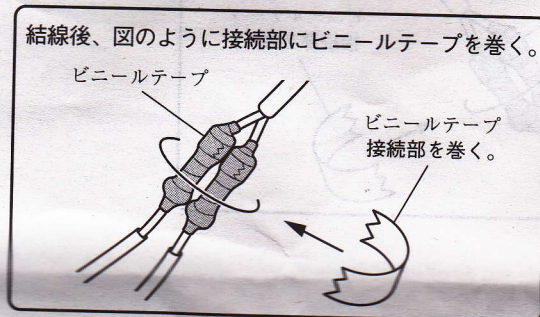




4) 図のようにヒータハーネスを取り廻し接続する。

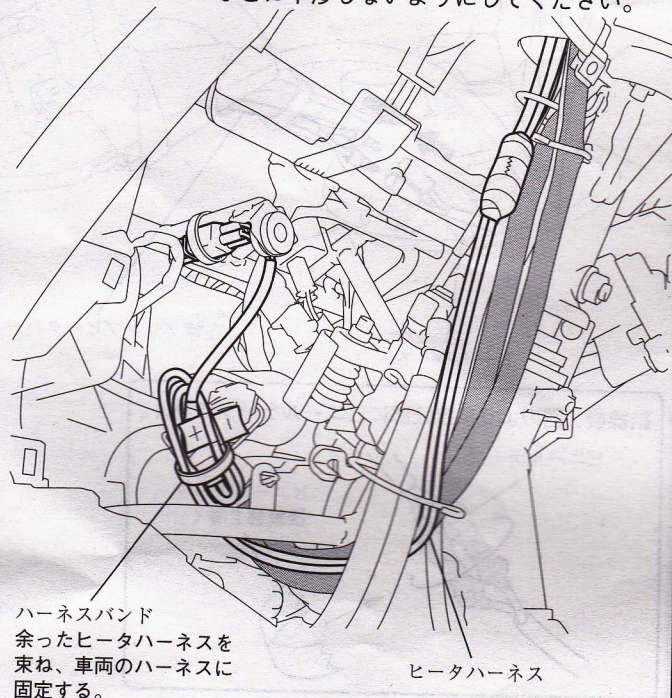


結線後、図のように接続部にビニールテープを巻く。



5) 図のように余ったヒータハーネスを束ねバンドで固定する。

- ・ハンドルを左右に動かしてハーネスのかみ込み、引っ張りが無い事を確認してください。
- ・ブレーキパイプなどに干渉しないようにしてください。



## 6. 車両部品の取り付け

1) 取り外しの逆手順で車両の部品を取り付ける。

- ・メータバイザ取り付け時、ハーネスのかみ込み、引きつりが無いことを確認してください。

## 7. 取り付け後の確認

- ・グリップヒータの作動およびスロットルの開閉、ヘッドランプなどの灯火器類の作動について確認する。

取扱・取付説明書の保管

車両の取扱説明書に添付して保管してください。